



戦争と性暴力～当事者が語る～

方正友好交流の会 総会・講演会

上映：映画『黒川の女たち』
講演：上野千鶴子さん

映画『黒川の女たち』は、「満蒙開拓」からの引き揚げ時に起きた凄惨な性暴力を当事者が実名で証言し、次世代の村人や女性たち・孫たちが連帯した記録だ。「戦争と性暴力」は、今日的な課題でもありつづけている。上映後、私たちにつきつけられている課題について、上野千鶴子さんと共に考えてみたい。

会場

日本教育会館 7F 中会議室

東京都千代田区一ツ橋2-6-2

日時

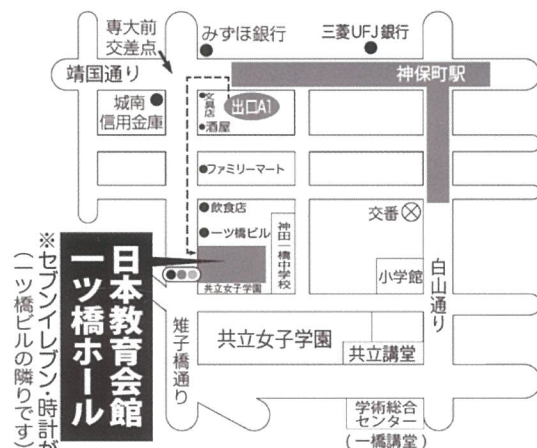
2026年7月19日(日) 13:00～16:30

※開場：30分前

※11:30～12:00 方正友好交流の会総会

入場無料

事前にお申込みください➡
オンライン参加も可能です



※セブンイレブン時計が目印
(一ツ橋ビルの隣りです)

■交通機関のご案内
東京メトロ半蔵門線・都営新宿線・都営三田線
/ 神保町駅(出口A1)

主催：方正友好交流の会

お問合せ先 ▶

〒101-0052 東京都千代田区神田小川町3-6 4F
日中科学技術文化センター内
TEL 03-3295-0411
E-mail houmasa@googlegroups.com

講演：上野千鶴子さん

1948年生、東京大学名誉教授、認定NPO法人ウィメンズ・アクション・ネットワーク（WAN）理事長。
専門：社会学、ジェンダー研究。著書に『ナショナリズムとジェンダー』（青土社1998年、新版:岩波現代文庫2012年）、『当事者主権』（共著、岩波新書2003年、増補新版:岩波新書2024年）、『戦争と性暴力の比較史へ向けて』（共同編者、岩波書店2018年）ほか。

上映：『黒川の女たち』 監督:松原文枝 語り:大竹しのぶ

80年前の戦時下、国策のもと実施された満蒙「開拓」により、満洲の地に渡った黒川開拓団。隣の開拓団が集団自決をする過酷な状況の中、団の幹部はソ連軍将校に助けを求め、見返りとして数えで18歳以上の未婚女性15人を「性接待」に差し出した。帰国した女性たちを待ち受けていた、差別と偏見の目。そして2013年、満蒙開拓平和記念館で行われた「語り部の会」で、当事者の女性が性暴力にあったことを公の場で証言した。彼女たちの勇気ある告白に、世代を超えて女性たちが連帯、彼女たちの犠牲を史実として残す。この映画は、戦争と性暴力、絶望と偏見と再生と、そして希望の記録だ。（製作・テレビ朝日）

お申込み方法

オンライン参加の方 → QRコード（推奨）、メール のいずれかにて
会場参加の方 → QRコード（推奨）、メール、ファックス のいずれかにて

メール

houmasa@googlegroups.com

QRコード(推奨)

ファックス

03-3295-0400

お問合せ

03-3295-0411（大類、中島、森）

方正友好交流の会 事務局



お申込みに必要な情報（ファクス台紙・メール参考）

(必須)

ふりがな
氏名

方正会員・「星火方正」購読者
 その他・一般

(必須)

連絡先

電話（必須） ()

メール（オンライン参加者必須） @

(必須)

参加区分

総会 11:30～
 上映講演会 13:00～

参加方法

会場参加
 オンライン参加

必要な
配慮事項